



TITLE:

編集後記 (泌尿器科紀要 第17巻第2号)・購読要項・投稿内規

AUTHOR(S):

CITATION:

編集後記 (泌尿器科紀要 第17巻第2号)・購読要項・投稿内規. 泌尿器科紀要 1971, 17(2): 154-154

ISSUE DATE:

1971-02

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/121222>

RIGHT:

編 集 後 記

立春は過ぎたけれども本年は寒さがことのほかにきびしく日本海沿岸では昭和38年来の豪雪であるという。

さて1月号の編集後記で前立腺腫瘍のことが日本へ紹介されたのは明治36年となっているが37年の誤りにつき訂正する。当時の記録を顧るとこの年阿久津三郎先生が前立腺肥大症の概説を皮膚科泌尿器科雑誌4巻に記載し、治療として対症療法にはカテーテル排尿とポッチニー焼灼がよく、手術療法には精管切除が当時日本にも移入されたが、当時の外国情勢としてはポッチニー焼灼300例、精管切除295例、睾丸摘出210例、恥骨上摘出77例、会陰式摘出27例、内腸骨動脈結紮75例等となっており、順天堂医院では肥大症が年間7人ですべてカテーテル排尿のみの治療であったが、このうち2名に両側精管切除がおこなわれ、1例では高位切開で中葉肥大がはじめて摘出されて治癒したという。本邦最初の摘出例であるからついでに加筆しておく。

本号の随想欄には近くご退官の山田先生に興味深い記事をいただいで掲げることとした。

購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料1,800円(送料とも)前納していただきます。
分売は原則としていたしません。払込みは振替に限り、口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部宛。
3. 入会は氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。
4. 新規に個人で入会のかたには最初の1年購読料1,000円の特典を設けます。

投 稿 内 規 (1969年1月改正)

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は、400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。

英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけて下さい。翻訳の実費は申し受けます。

4. 英文原稿の場合はタイプで2行の間隔をあげ、和文表題と英文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位はm, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ , %, pHなどを使用し、は不要です。またBUN IVP NPN PSP TURなども、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わずTable 1, Fig. 2等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。
 - A 雑誌の場合 著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 西暦年次。(論文題名は自由です)
例 1) 中野: 泌尿紀要, 1: 110, 1955.
2) Lazarus, J. A.: J. Urol., 45: 527, 1941.
文献名は正式略称を用いてください。
例: 日泌尿会誌, 臨床皮泌, 皮と泌, 泌尿紀要, 臨泌; J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等
 - B 単行本の場合 著者氏名: 書名. 版数, Vol., 数 p. 数, 発行所, 出版地, 年次。
例 1) 加藤篤二: 日本泌尿器科全書. Vol. 5, p. 175, 金原出版&南江堂, 東京, 1960.
2) Dean, A. L. & Dean, A. L., Jr.: Urology edit. by Campbell, M. F. 2nd edit., p. 1229, W. B. Saunders Co., Philadelphia, 1963.
8. 掲載料の著者負担は4頁まで毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申し受けます。別冊20部は無料、それ以上は実費をいただきます。ご投稿のさい希望部数を申し込んでください。お急ぎのときは特別掲載も考慮します。
9. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみが行ないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
10. 原稿は最終的にご希望があれば返却いたします。
11. 原稿到達日を受付日とし、予約による受付はいたしません。
12. 原稿送り先は、606 京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

泌尿器科紀要 第17巻 第2号 昭和46年2月25日 印刷 昭和46年2月28日 発行
定価150円(送料別)

編集発行人 加藤 篤二 顧問 稲田 務 発行所 泌尿器科紀要編集部
606 京都市左京区聖護院川原町53 京都大学医学部泌尿器科学教室内 電話 771-8111 学内5806
印刷所 出代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入